

令和5年8月27日

今週のベストショット



青松園A 三苦ホーネッツ 対 三苦三球会戦

優勝戦線の生き残りを懸けた一戦で同点タイムリーとHRを放った三苦ホーネッツ川原選手。

写真：塩浜ジャガーズ 小金丸 賢二

青松園B 互いに塁上を埋める展開も投手力・守備力に差が・・・

奈多クラブ (1勝7敗) 10000 1 木下●、吉田一安河内

奈多サンデーズ (7勝1敗) 4511× 11 塚本○ー川原

HR：近藤、松本 (奈多サ) 3BH：米満 (奈多ク) 2BH：安河内 (奈多ク) 盗塁：米満 (奈多ク)

一回表奈多クラブは、先頭の住田選手が四球で出塁すると、二番米満選手の左越え三塁打で奈多サンデーズ先発の塚本投手の立ち上りを攻め2人で先制点を挙げる。その後も一死満塁と攻め立てるが、サンデーズ八島右翼手の好プレーもあり追加点を挙げられなかった。一回裏追いつきたい奈多サンデーズは、一番山崎選手の三塁線へのセーフティバント、二番砂場選手のレフト前ヒット、三番柴田選手の四球で無死満塁のチャンスを作る。ここで四番近藤選手の当たりは緩いセカンドゴロだったが、同点に追いつかれない焦りからかエラーで同点。続く五番八島選手のライト犠牲フライ時にその送球の乱れ等で計4点を挙げサンデーズは逆転に成功する。二回表の満塁のピンチも無失点でしのぎ勢いに乗るサンデーズは、二回裏に九番川原選手のセーフティバント、一番山崎選手のレフト前とWPで無死二三塁とすると、またも奈多クラブの守備の乱れで2点を追加。さらに一三塁のチャンスで四番近藤選手がライトへのHRを放ちこの回5点を追加し試合を優勢に進める。さらに三回にも四番近藤選手のレフト前

タイムリーで1点、四回には六番松本選手のレフトへのソロHRも飛び出しこの試合計11点を取り試合を決めた。対する奈多クラブも二回以降反撃を試みるが奈多サンデー塚本投手を攻略することができず散発の5安打に抑えられ五回コールドで奈多サンデーの勝利。これでサンデーは首位に立った。
(記事：新町ウィズ 大久保 浩 写真：桐島 司)



奈多サンデー先発の塚本投手。



奈多クラブ先発の木下投手。



レフト越えの先制三塁打を放つ奈多クラブ米満選手。



一回裏、奈多クラブは悪送球で失点。



二回裏、サンデー川原選手の決死のヘッドスライディングが相手ミスを招く。



四回裏、11点目となるHRを放ったサンデー六番松本選手。



最後の打者を三振で締めたサンデーズ塚本投手。

青松園A 両チーム持ち味を出すものの・・・

三苫ホーネッツ（6勝2敗）0 2 2 4 0 8 平川○、矢野一広木

三苫三球会（6勝2敗）1 0 1 0 0 2 鮎川●、塚（達）一藤澤

HR：塚、川原（三苫ホ） 3BH：渡辺（三球会） 2BH：佐藤（三苫ホ）、塚（太）（三球会）

盗塁：藤澤、岩本（三球会）

三苫三球会は先発の鮎川投手が初回を三者凡退に抑える上々の立ち上がり。一方三苫ホーネッツ先発の平川投手も二者連続三振と素晴らしい滑り出しだったが、三番鮎川選手には遊撃内野安打を許してしまう。するとテンポラリーランナーの岩本選手が暴投で二進、続く藤澤選手の中前安打で快足を飛ばして1点を先制される。だがホーネッツは続く二回表、五番矢野選手が四球で出塁すると、失策で三進し八番川原選手が左前同点打を放つ。続く九番平川選手も左前逆転打と瞬く間に試合の主導権を取り返した。続く三回表ホーネッツは、二塁打の佐藤選手を塁上において、四番塚選手の本塁打で2点を加える。何とか反撃したい三球会は、三回裏に岩本選手が四球で出塁し、すかさず盗塁で二進。その後、三塁を伺う姿勢を見せる岩本選手に対して捕手からの牽制が乱れる間に三進、暴投で生還と足で2点目をもぎ取った。しかし攻撃の手を緩めないホーネッツは四回表、先頭の川原選手が本塁打を放つと、一死後広木選手、佐藤選手、西村選手、塚選手の3連打で2点を加え、更に矢野選手の犠牲フライでこの回4点を加えて勝利に近づく。三球会も四回裏から救援したホーネッツ矢野投手に対し、渡辺選手の三塁打で反撃したものの無得点に終わり、8月最後の試合はホーネッツが勝利をおさめ2敗をキープして優勝戦線にとどまった。（記事：塩浜ジャガーズ 高嶺 信彦、写真：小金丸 賢二）



三苫三球会先発の鮎川投手。



三苫ホーネッツ先発の平川投手。



一回裏、先制打を放つ三球会四番の藤澤選手。



二回表、同点打を放つホーネットス八番川原選手。



二回裏、右翼線二塁打を放った三球会六番堺太一選手。



三回表、本塁打を放ったホーネットス四番堺恭祐選手。



三回裏、盗塁を決める三球会岩本選手。



四回表、本塁打を放ったホーネットス川原選手。



四回裏、救援したホーネットス矢野投手。



活躍したホーネットス川原選手（左）と平川投手（右）。

奈多グラウンド ソルトのクリーンナップが大暴れするも、最終回まさかの結末に・・・

奈多フェニックス (6勝2敗) 0 1 3 1 5 10 西藤○ー香山

ソルトベスターズ (2勝3敗2分) 1 3 1 4 0 9 酒井●ー山の川

HR: 井浦2 酒井(ソルト) 3BH: 吉田(ソルト) 2BH: 石井(ソルト) 沖、今林誠(奈多フ)

一回表の奈多フェニックスの攻撃は、四球とWP 2つでチャンスとするもソルトベスターズ酒井投手が三振を奪い無失点で凌ぐ。一回裏のソルトベスターズの攻撃は、二番吉田選手が右中間三塁打でチャンスメイクすると、三番中村選手の内野ゴロの間に幸先良く1点を先制する。しかし二回表フェニックスは、制球が定まらない酒井投手を攻め3四球で満塁とすると、WPですぐさま同点とする。三回表ソルトは大門選手のヒット、山の川選手の出塁で一死二三塁のチャンスで九番石井選手が2点タイムリー二塁打で勝ち越すと更にWPで1点を追加。しかし三回表フェニックスは、先頭二番丹羽選手の内野安打、三番今林(英)選手の四球でチャンスを作り、四番西藤選手のセンターへのタイムリーヒットで1点を返すと続く五番沖選手の2点タイムリー二塁打で同点に追いつく。三回裏のソルトは先頭四番井浦選手のソロHRで1点勝ち越すが、すぐさま四回表にフェニックスも三番今林(英)選手の犠牲フライでまたもや同点とする。取ったら取り返すシーソーゲームが続く中、四回裏にソルト打線が爆発する。先頭九番石井選手が四球で出塁、二死後三番中村選手がバントヒットで繋ぐと、四番井浦選手が二打席連発となる3ランHR! 続く五番酒井選手も二者連続HRでこの回4点を勝ち越し一気に試合の流れを引き寄せる。追い込まれたフェニックスは五回表、先頭太田選手が四球で出塁すると八番今林(誠)選手がライトにタイムリー二塁打を放ち1点を返す。この時今林選手が三塁を欲張るもソルト中継プレーで三塁憤死。チャンスが途絶えたかに思えたが、ここから酒井投手の乱調が止まらず、五者連続四球やWP、犠牲フライなどでまさかのこの回被安打1ながら5失点とフェニックスにこの試合初めてのリードを許す。最終五回裏のソルトの攻撃は、ヒットと打撃妨害で無死一二塁とサヨナラのチャンスを作るが、九番石井選手のセンターフライがまさかのダブルプレーで万事休す。西藤投手が最後のバッターを打ち取りゲームセット。ソルトベスターズは持ち前の打力でしっかり点を重ねてきたが、15四死球7WPが痛かった。一方こちら打撃が売りのフェニックスは、打ち急がずにしっかり選球した結果の逆転勝利で2敗を守り優勝争いに踏みとどまった。

(記事: 和白新町パイレーツ 白岩 将義、写真: 吉田 崇浩)



ソルトベスターズ先発の酒井投手。



奈多フェニックス先発の西藤選手。



一回裏、右中間三塁打を放つソルト二番吉田選手。



三回表、センター前タイムリーのフェニックス四番西藤選手。



四回裏、この日2本目のHRを射止める井浦選手。



井浦選手の特大HRを見送るフェニックス野手陣。



投手ながらHRを打った酒井選手をねぎらうソルトベンチ。

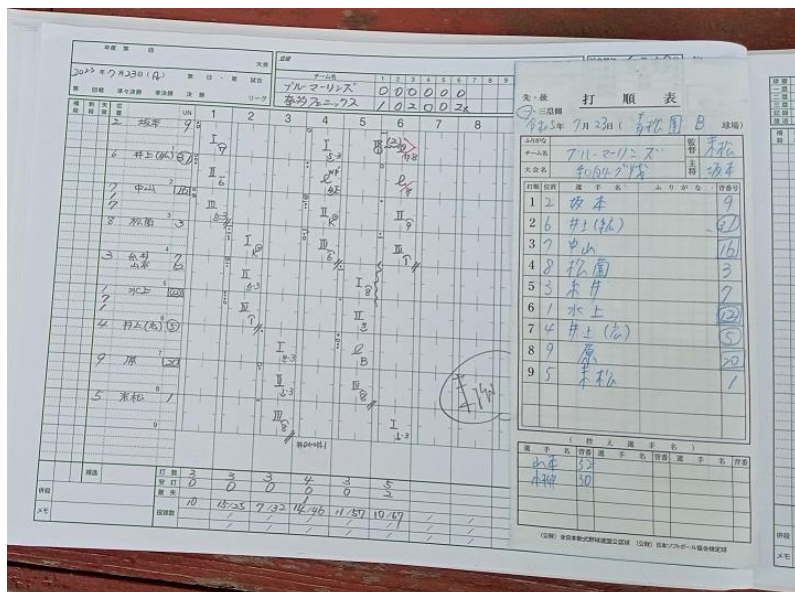


五回表、きっちり犠牲フライを打つフェニックス沖選手。



シーソーゲームを制し歓喜のフェニックスサイン。

各チームごとにスコアブックとメンバー表を1枚にまとめて、切れることなく・影が写ることなく撮影してください。その写真1枚でイニングや打順、選手名等のチェックができれば編集時間を短縮できます。



写真には掲載する順番がわかるように必ず番号を振って送ってください。ダウンロードすると、写真の名称順になり順番が変わってしまう。写真の内容は本文の後ろに番号とともに書いていただいても結構です。

